

令和4年度 学校経営方針の具現化のために 教育活動全体の柱

1. 「地域とともにつくる」特色ある学校づくり（地域との連携）に努める。
2. 生きる力につながる確かな学力を身につけるため、教育活動全体を通して、主体的に学び・思考し・表現する力の育成を図る。
3. 校内組織の機能化と活性化に努める。
4. 学校を可能な限り保護者・地域に開き、信頼される学校づくりに努める。
5. 義務教育9年間を見据えて小中一貫教育を推進する。

重点目標

(1) 主体的に学ぶ子どもの育成（協働的な学び＋個別最適化な学び）

- ① 主体的・協働的な学びを支える学級経営の充実
- ② 児童の興味や関心を生かし、意欲や学習効果を高める「わかる授業」の実践
- ③ ICTを活用した授業づくり
- ④ 地域を生きた教材に、人材・施設、外部講師の積極的活用（創立150周年記念）
- ⑤ 学校図書館の利用による読書活動の推進
- ⑥ 多様性を理解する国際理解教育の推進（外国語・日中交流）
- ⑦ 道徳教育推進教師を中心とした道徳教育の充実（週1時間の道徳授業の工夫）
- ⑧ 体力・運動能力の向上（「遊・友スポーツランキングちば」等の活用）
- ⑨ 「自分の命は自分で守る」防災意識の育成と事故や感染症予防を含めた健康・安全教育の推進
- ⑩ 児童を主体とした自発的・自治的な特別活動の展開
- ⑪ 自分の良さに気づかせ、将来に希望を持たせるキャリア教育の推進（「キャリアパスポート」の活用）
- ⑫ 学校給食を活用した食育の推進

(2) 確かな児童理解と組織的対応を重視した生徒指導

- ① 虐待やいじめを察知する感性とスピーディーな報告・連絡・相談（流山市子ども家庭課・指導課いじめ防止相談対策室等関係機関との連携）
- ② 組織的ないじめ防止対策・いじめの未然防止・早期発見・早期対応（流山市スクールロイヤーの活用：いじめ防止授業・職員研修）
- ③ 教育相談の充実と校内の情報共有（スクールカウンセラーとの連携）
- ④ 「差別をしない・差別を許さない」学校・学級経営
- ⑤ 自他の「生命」を大切に作る心の育成
- ⑥ 特別支援教育コーディネーターを中心に校内委員会・関係機関と連携した支援体制の推進
- ⑦ 個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成及び効果的な活用

(3) その他

- ① 流山小学校創立151周年（創立150周年記念式典：9月30日キッコーマンアリーナ・本校体育館）
…地域・卒業生の思いを大切に児童にも歴史と伝統を伝える機会に
- ② ホームページ更新（毎日）子どもの様子が「見える」学校に
- ③ 家庭の経済負担軽減
- ④ 「働き方改革」「業務改善」子どもと向き合う時間や教材研究の時間の確保
→ 新校務用パソコンの活用推進
- ⑤ 「ワークライフバランス」豊かな感性を持てるよう心（時間）のゆとり
- ⑥ ノー残業デー（水曜日18：00全員退勤・学年ノー残業デー月に1回）
※月ごとの超過勤務45時間以内（年間360時間以内）
- ⑦ 全教職員でつくる温かく風通しのよい職場 → 不祥事・学校事故ゼロに